

中学校の給食についてはこれまで何度となく要望してきたが実現していない。弁当を入れるにしても日々安心して食べられるものばかりを入れようとしても限界がある。飽食の時代にあって子ども達の食生活のことを考えると非常に心配な面があり、さらに子ども達の摂る食べ物がその性格形成にも大きな影響を与えるということも聞いたことがある。さらに経済的な面もあわせて、栄養のバランスが取れた給食というのは絶対に必要ではないだろうか。



安全な子ども達の遊び場の確保について、条例等で構想がうたわれているのか。県営、市営住宅の周囲では駐車場が大きく占め、遊ぶ場所との境界がはっきりしていないため、子ども自身がどこまで自分達の遊び場として考えていいのか困惑するケースもあると聞く。ぜひ他の公営住宅においても子どもたちが安心して遊べる空間をモデル的につくっていただきたい。

駅前再開発ビルが建設中だが加西市の財政状況を考えてあれだけの大事業をやって、果たして加西市にプラスになるのだろうか。市内の大企業でもリストラが相次ぐなかこの再開発が加西市の将来に本当にプラスになるのか、市民の声を本当に聴いた上でされているのかどうか、甚だ疑問である。市の財政状況も合わせて見解を伺いたい。



市内中学校で給食が実施されているのは加西中学校1校のみであるが、給食が実現されれば単に保護者の軽減だけでなく「食」における教育にもつながるもの。給食導入にネックとなっているのはやはり財政の問題であり、学校の改築が遅れているため、給食はその改築が終わってからということがこれまでの議会の答弁で言われてきた。しかしそれを待っている給食の実現はまだ先の話となるため、当面費用をかけずに給食の実施ということで提案している。具体的にはいまの給食センターを利用するものだが、14、5年前と比較してこどもの数も非常に減少し、多いときで同センターで年間40万食を作っていたものが最近では20万食にまで減ってきている。その統計から見ればいまの給食センターで工夫をすればもう1校くらいの給食実施は可能ではないかということである。しかしO-157が発生し、その対策として設備を入れたため場所的にも対応できないという回答であった。引き続き、この給食については提言していくが、PTAからも要望を出していただければと考える。

現存する市営住宅、県営住宅については指摘のとおり子どもたちの遊び場については不十分な箇所が多い。今後改築なり、新築していく場合にはそういったスペースの確保についても申し入れしていきたい。

駅前再開発に対する評価、考え方というのは議員個々にも意見の分かれるところかと思う。この事業を成功させていくためには図書館の有効利用等々、知恵を出し合っていく必要がある。市の財政については一般会計で約210億円、下水道事業で270億円、その他病院、水道を含めると500億円を超える市債残高となっている。市民一人あたり約100万円の借金となる。しかしながら借金が全くないのがいいのかということではなく、必要な事業には借金をしてでも進めていかなければならない。重要なのはそれを返済できる力があるかどうかである。加西市で一番ネックとなっているのが下水道事業に係る借金。他市に比べ地域が広いので、国のあらゆる事業を利用し、それも短期間で完了を目指すべく一挙に事業費を投入するためこういった弊害が出てきている。さらに靴屋ダムにかかる農家負担軽減のために市の持ち出しが二十数年間で約80億円となる。これらが近隣の自治体と比較しても加西市の特殊な財政事情がある。今後の目指す方向としてはやはり財政における無理無駄を省くべく事業の選択、吟味についてさらに厳しくしていく必要がある。一方でコストをかけても住民に必要な事業も当然あるため、そのあたりのバランス、見極めというものを市民と一緒に論議をしていかなければならない。

ちびっ子議員登場  
その20

加西市議会議員 長谷川武史さん  
泉中学校 3年



老人介護  
泉中学校 3年  
長谷川武史さん

加西市議会議員 繁田英里香さん  
宇仁小学校 5年生



人にやさしい街にしよう。  
宇仁小学校 5年生  
繁田英里香さん

加西市議会事務局  
加西市北条町横尾一〇〇〇  
TEL (0790) 4218790  
FAX (0790) 431810

議会だよりに関する問い合わせ  
市内在住 女性

傍聴者が少ないのに驚きました。女性ばかり。確かにネットで内容を見ることはできますが、現に要望等に基づいて質問されているとおもいますが、関係者はみえないのでしょうか。また質問予定などもネットでみることもできますか。  
市内在住 女性

＊議会を傍聴して  
柏原市長が新年度に学童保育実施を明言されましたが、新年度とはいつですか。いろいろの問題があるとおもいますが早急に実施に向け動いていただきたい。行政の縦割り、そんなことは子供のケンカなみ。そんなことは市民には関係ありません。あなた方はなんのために幹部をされているんですか。心がみえません。  
市内在住 女性

＊議会を傍聴してみませんか  
本会議は、受付で住所・氏名などを記入するだけの簡単な手続きで、傍聴することができます。  
本会議は、三・六・九・十二月に定例会が開催されます。  
詳しい日程については、新聞等で広報します。または、お手数ですが、あらかじめ議会事務局にお問い合わせください。  
(0790) 四二 八七九〇(直通)